

<p>芸術・スポーツ</p> <p>key word</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 音楽教育 ■ アウトリーチ ■ 障害児者 ■ 社会貢献 ■ ダイバーシティ 	<p>【代表的な研究テーマ】</p> <p>□ 障害児者のための音楽教育センターの創設と運営 ～滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センター「おとさぽ」～</p>
 <p>林 瞳 Mutsumi Hayashi</p> <p>教育学部 教授</p>	<p>課題解決に役立つシーケンスの説明</p> <p>SDGsやダイバーシティが謳われる現在、滋賀大学では、篤志により教育学部に附属音楽教育支援センター（愛称：おとさぽ）を創設し、障害児者の音楽教育や音楽活動の支援事業を2021年度から本格的に開始した。おとさぽは、全国でも珍しい、障害児者を対象とする音楽教育に特化した大学附属のセンターであり、スタッフは音楽教育や障害児教育等の専任教員11名とセンター専任教員1名の計12名から成る。藤村泰子記念基金をベースに寄附や助成、事業収入によって運営されている。障害児者が生涯にわたって音楽を楽しむことができるよう、活動や場を提供すること、障害児者の音楽教育について、先端的な研究やプログラム開発を実施し、国内外に発信することを目的としている。</p> <p>センターの事業は、①アウトリーチ事業、②インリーチ事業、③指導者講習会・ワークショップ、④先端研究・パイロットプログラムの4つの柱から成る。</p> <p>① アウトリーチ事業</p> <p>滋賀県内の特別支援学校や特別支援学級に、音楽教育支援センター所属教職員や依頼した音楽家を派遣して、音楽教育プログラムを提供する。学校だけでなく、障害福祉サービス事業所、放課後等デイサービスなどにも出向き、音楽活動を支援している。また学校の希望に応じて楽器の貸し出し、授業や行事の支援も行っている。</p> <p>② インリーチ事業</p> <p>大学の音楽棟内の教室を改装して専用のセッションルームを開設、そこで障害児者が音楽教育プログラムに参加したり、音楽活動を楽しんだりできるようにしている。センター専任教員（音楽療法士）等による音楽療法のセッション、センター所属教員、依頼した音楽家によるワークショップやアートプロジェクトなどを実施している。また、障害児者のためのピアノや音楽療法の教室も運営している。（教室は有料で月謝制）</p> <p>③ 指導者研修会・ワークショップ</p> <p>音楽教育や音楽療法の指導者向け研修会・ワークショップを開催し、障害児者の音楽教育の充実や広がりに寄与する。</p> <p>④ 先端研究・パイロットプログラム</p> <p>大学附属センターとして、障害児者の音楽教育、音楽療法等についての先端研究、パイロットプログラムを実施し、研究成果を国内外に発信する。</p> <p>なお、2021年度は21事業に1,081名、2022年度は23事業に947名の参加があった。今後は、障害児者を対象とした音楽教育や音楽療法の拠点となるべく、国や自治体、企業との連携や研究を進めていきたい。</p> <p>※事業の詳細は、おとさぽホームページで https://otosapo.com</p>
<p>【プロフィール】</p> <p>専門分野：音楽教育 1992年 東京藝術大学 音楽学部樂理科卒業 1994年 東京藝術大学大学院 音楽研究科修士課程修了 2003年 大阪大学大学院 文学研究科博士課程修了（音楽学） 2005年 滋賀大学教育学部 講師 2006年 滋賀大学教育学部 准教授 2014年 滋賀大学教育学部 教授 2021年 滋賀大学教育学部 附属音楽教育支援センター長</p> <p>【主な社会的活動】</p> <p>主な研究業績は音楽のアウトリーチ活動の概念を輸入し、普及したこと。2020年に教育学部附属音楽教育支援センター「おとさぽ」の設立に携わり、センター長として、特別支援学校や特別支援学級等、障害児者への音楽教育支援を行っている。これらの研究・実践により、2021年度滋賀大学学長賞受賞。また音楽教育支援センターが、2022年度に障害者の生涯学習に係る文部科学大臣表彰、日本アートマネジメント学会賞、2023年度に日本音楽療法学会日野原賞を受ける。 E-mail: hayashi@edu.shiga-u.ac.jp</p>	<p>企業・自治体へのメッセージ</p> <p>・障害児者への音楽教育支援について、現在、文化庁の委託事業、滋賀県や市町との連携を行っていますが、引き続き国や自治体との連携を希望しています。</p> <p>・複数の企業から助成を頂いていますが、今後も障害のある方のための音楽教育プログラムについて、受託研究や助成等を希望しています。</p>